

◆ 今週のコメント

- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(70歳代女性1例)(第13週追加分)あり、本年の累積報告数は24例となっています。
- ・ 手足口病の定点当たり報告数は0.60(25例)となり、前週0.50(21例)よりも増加しました。第12週以降、3週続けて京都市過去5年平均値を上回る状況となっています。例年、夏にかけて流行しますので、流水と石けんで十分に手洗いを行うなど予防に心掛けてください。手洗いの方法などについては、下記のホームページを御参照ください。
 - 京都市情報館「手洗いの方法」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000197/197526/tearai.pdf>
 - 京都市情報館「こどもの感染症リーフレット(手足口病)」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/cmsfiles/contents/0000197/197526/teashikutibyouty.pdf>

◆ 今週のトピックス: <咽頭結膜熱>

- ・ 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、京都市で0.17となりました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- ・ 二類: 結核 7例(肺結核 3例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 3例)うち喀痰塗抹陽性 4例
【1月以降の累積報告数 97例(肺結核 51例, その他結核 9例, 潜在性結核感染者 37例)うち喀痰塗抹陽性 24例】
- ・ 五類: 侵襲性肺炎球菌感染症 1例(第13週追加分)【1月以降の累積報告数 24例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点42, 眼科定点10, 基幹定点1)

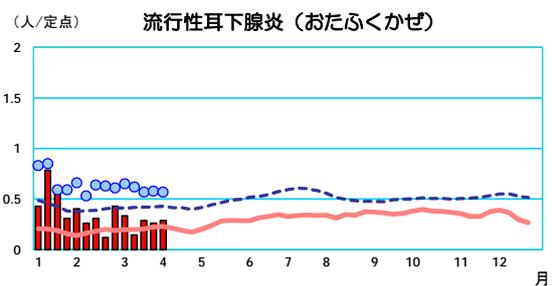
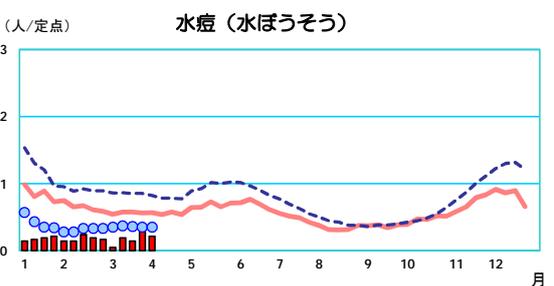
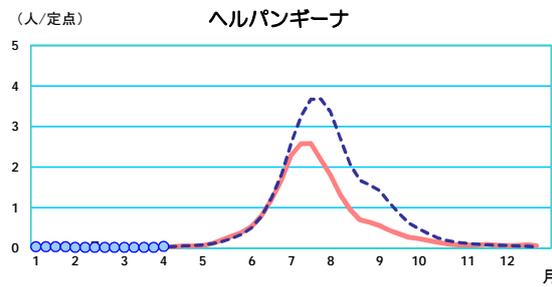
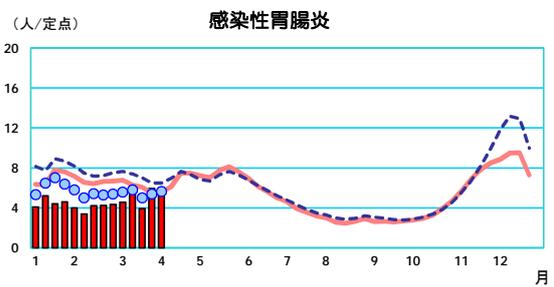
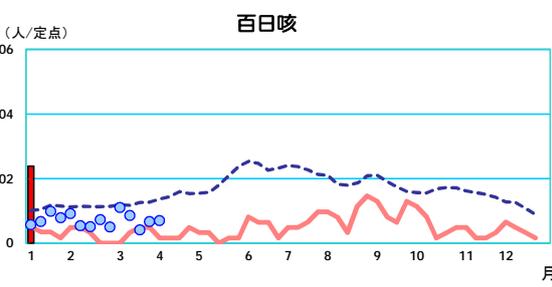
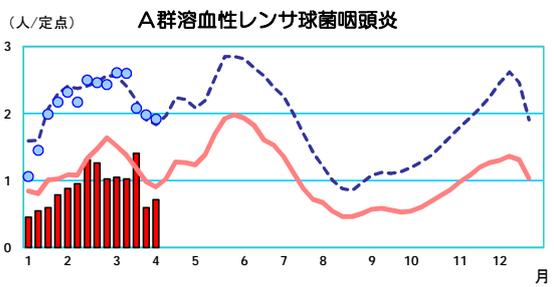
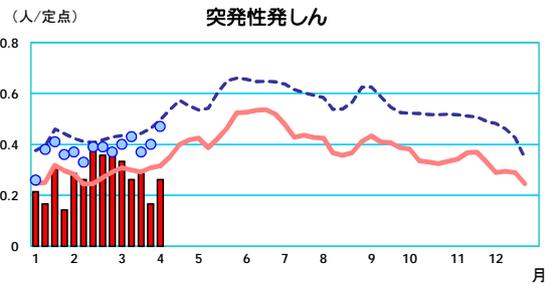
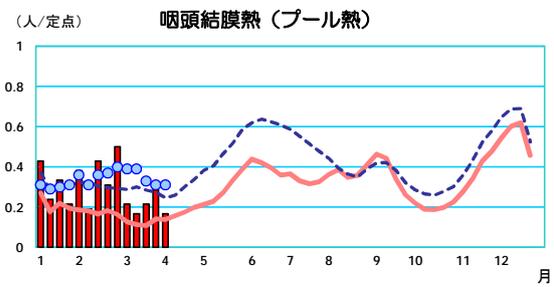
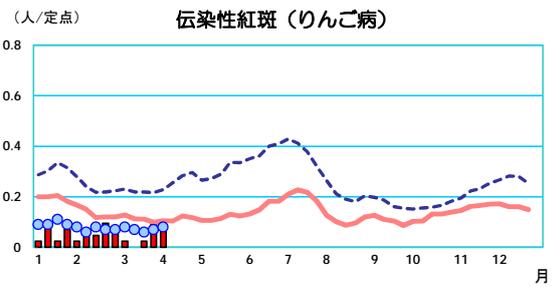
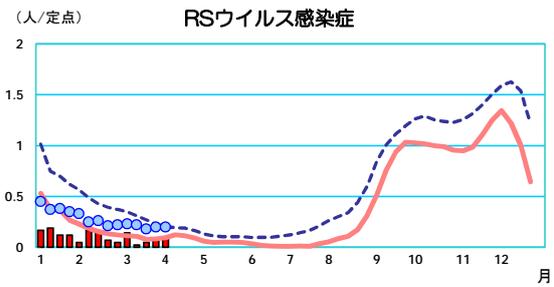
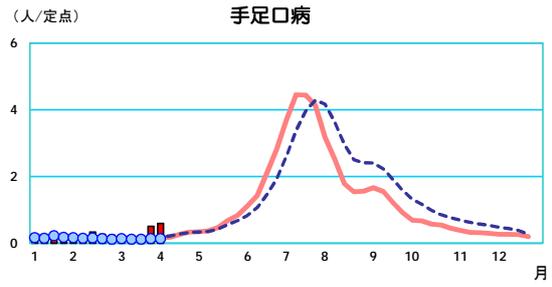
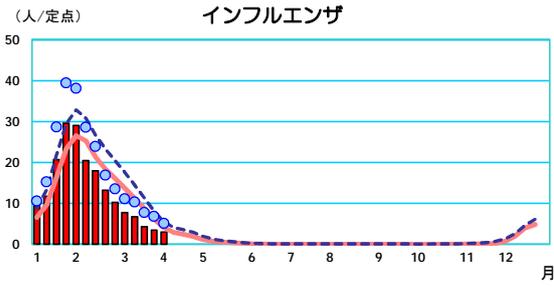
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	3.01	208
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.40	227
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.71	30
	③ 手足口病	0.60	25
	④ 流行性耳下腺炎	0.29	12
	⑤ 突発性発しん	0.26	11
眼科	流行性角結膜炎	0.30	3

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <咽頭結膜熱>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは、平成29年4月12日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成29年）



第14週(4月3日～4月9日)トピックス: <咽頭結膜熱>

発生動向

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、京都市で0.17となりました。今週は報告数が減少しましたが、今年に入ってから過去5年平均を上回って推移しています(図1)。過去5年の推移をみても昨年に次ぐ報告数で推移しています(図2)。咽頭結膜熱は、例年6月ごろから増加し始め、7～8月に流行のピークを迎えます。しかし本疾患の原因であるアデノウイルス自体は季節特異性がなく、夏以外にも流行することがあります。本年は例年に比べ早い時期から報告数が多い状況が続いていますので、流行期を前にして今後の発生状況に注意が必要です。

本疾患の年齢階級別割合では、例年、小学校就学前の乳幼児が全報告数の80%以上を占め、特に本年は90%以上を占めています(図3)。中でも3歳までの割合が報告の半数を超えています。流行期を迎えるに当たり、小児の集団生活施設である保育所、幼稚園等での集団発生の可能性もありますので、十分に注意してください。

症状

主な症状は発熱、咽頭炎、結膜炎であり、潜伏期間は5～7日間、有症状期間は3～5日間です。特に治療方法はなく、対症療法が中心となります。

予防

本疾患の原因となるアデノウイルスは、感染力が非常に強く、手指を介したり飛沫により感染するので、タオルの共用は避け、流水と石鹸による手洗いやうがいを行うことが重要です。また色々な消毒剤に対して比較的高い抵抗性を持つウイルスですので、器具に対しては煮沸、塩素系消毒剤が有効です。

図1 本市の定点当たり報告数の推移

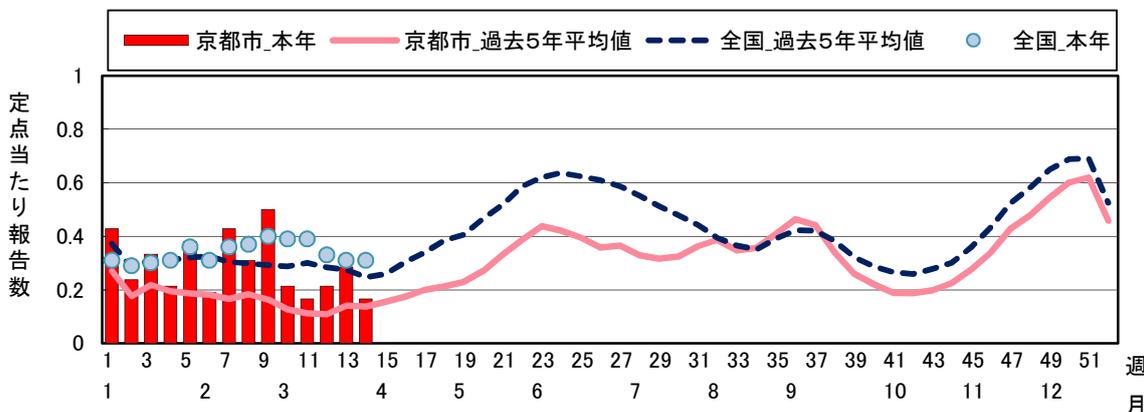


図2 本市の過去5年間の報告数の推移

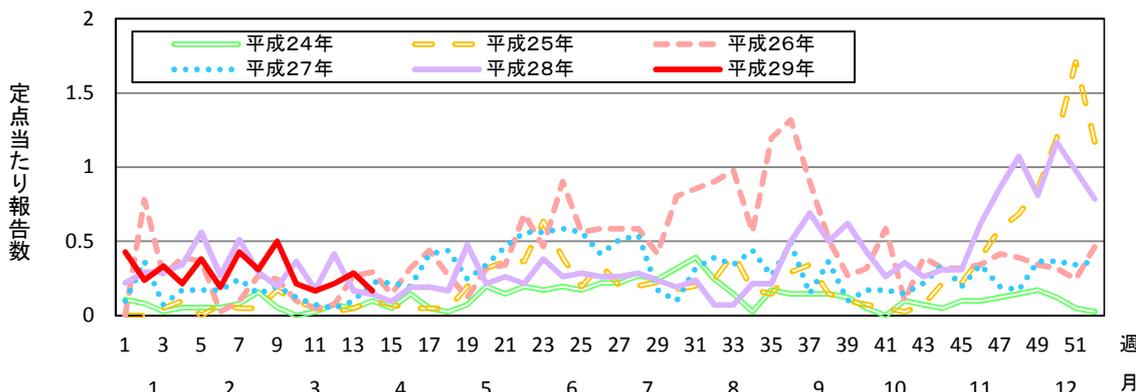
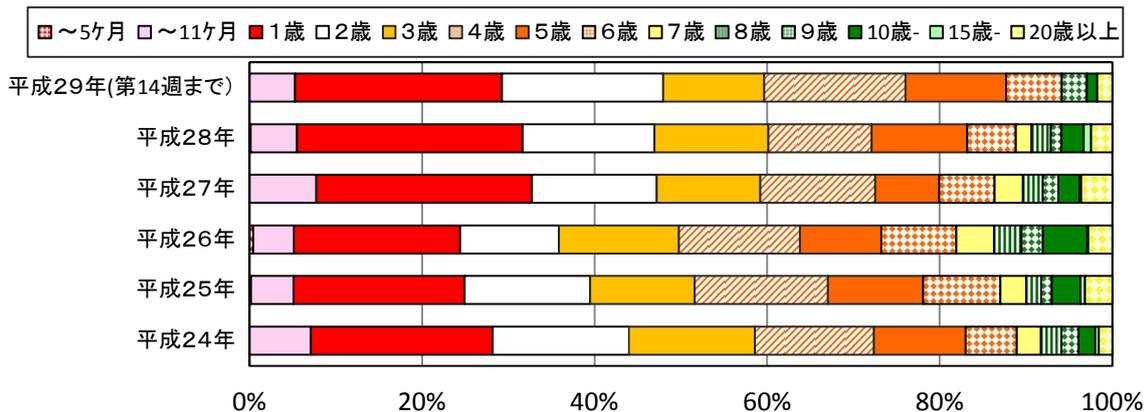


図3 本市の年齢階級別割合の推移



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第14週

疾病,行政区別報告数

平成29年4月3日～平成29年4月9日

データ入手日:平成29年4月12日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	19	2	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	12	-	1	2	3	-	1	1	1	-	-	2	-	1						
左京	24	-	-	3	39	2	-	-	2	-	-	5	-	-						
中京	12	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	11	2	-	1	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	19	-	1	3	10	-	5	2	-	-	-	2	-	2						
下京	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	29	-	1	1	16	2	5	-	1	-	1	-	-	-						
右京	31	-	1	12	45	3	3	-	4	-	-	1	-	-						
伏見	26	-	2	3	47	-	11	1	3	-	-	-	-	-						
西京	18	-	1	2	37	2	-	-	-	-	-	2	-	-						
京都市計	208	4	7	30	227	9	25	4	11	-	1	12	-	3	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭A群 溶血性レンサ球菌咽 頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)	
男女合計																				
北	2.71	0.50	-	0.50	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	2.40	-	0.33	0.67	1.00	-	0.33	0.33	0.33	-	-	0.67	-	1.00						
左京	3.43	-	-	0.75	9.75	0.50	-	-	0.50	-	-	1.25	-	-						
中京	2.40	-	-	-	2.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	3.67	1.00	-	0.50	8.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
山科	2.71	-	0.25	0.75	2.50	-	1.25	0.50	-	-	-	0.50	-	2.00						
下京	2.33	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
南	5.80	-	0.33	0.33	5.33	0.67	1.67	-	0.33	-	0.33	-	-	-						
右京	3.88	-	0.20	2.40	9.00	0.60	0.60	-	0.80	-	-	0.20	-	-						
伏見	2.36	-	0.29	0.43	6.71	-	1.57	0.14	0.43	-	-	-	-	-						
西京	2.25	-	0.20	0.40	7.40	0.40	-	-	-	-	-	0.40	-	-						
京都市計	3.01	0.10	0.17	0.71	5.40	0.21	0.60	0.10	0.26	-	0.02	0.29	-	0.30	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第14週

年齢階級, 疾病別報告数

平成29年4月3日～平成29年4月9日

データ入手日:平成29年4月12日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	208	-	3	12	9	10	14	17	6	8	8	9	21	10	20	16	18	10	3	10	4	
RSウイルス感染症	年齢3	4	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		7	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		30	-	1	1	3	4	4	4	1	4	3	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		227	3	16	39	34	20	17	23	5	6	9	3	18	7	27	-	-	-	-	-	-	-
水痘		9	-	-	-	2	2	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		25	-	2	14	5	-	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		4	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		11	-	4	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		12	-	-	2	-	-	-	1	2	1	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	3	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
男女合計	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ(※1)	年齢1	3.01	-	0.04	0.17	0.13	0.14	0.20	0.25	0.09	0.12	0.12	0.13	0.30	0.14	0.29	0.23	0.26	0.14	0.04	0.14	0.06	
RSウイルス感染症	年齢3	0.10	0.02	-	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		0.17	-	-	0.05	-	0.12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.71	-	0.02	0.02	0.07	0.10	0.10	0.10	0.02	0.10	0.07	0.02	0.05	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		5.40	0.07	0.38	0.93	0.81	0.48	0.40	0.55	0.12	0.14	0.21	0.07	0.43	0.17	0.64	-	-	-	-	-	-	-
水痘		0.21	-	-	-	0.05	0.05	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.60	-	0.05	0.33	0.12	-	0.05	0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.10	-	-	-	-	-	0.02	-	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.26	-	0.10	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.29	-	-	0.05	-	-	-	0.02	0.05	0.02	0.05	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	0.30	-	-	0.10	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10
細菌性髄膜炎(※2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成29年第14週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成29年4月12日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		709	532	465	295	240	208
RSウイルス感染症		2	6	1	2	3	4
咽頭結膜熱		21	9	7	9	12	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		43	44	43	59	25	30
感染性胃腸炎		182	192	251	165	250	227
水痘		7	2	8	6	12	9
手足口病		10	5	3	7	21	25
伝染性紅斑		3	1	-	1	4	4
突発性発しん		16	14	11	12	7	11
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		3	-	3	-	2	1
流行性耳下腺炎		18	14	6	12	11	12
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		2	5	5	5	5	3
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		1,016	824	803	573	592	541

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※1)		10.28	7.71	6.74	4.28	3.48	3.01
RSウイルス感染症		0.05	0.14	0.02	0.05	0.07	0.10
咽頭結膜熱		0.50	0.21	0.17	0.21	0.29	0.17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.02	1.05	1.02	1.40	0.60	0.71
感染性胃腸炎		4.33	4.57	5.98	3.93	5.95	5.40
水痘		0.17	0.05	0.19	0.14	0.29	0.21
手足口病		0.24	0.12	0.07	0.17	0.50	0.60
伝染性紅斑		0.07	0.02	-	0.02	0.10	0.10
突発性発しん		0.38	0.33	0.26	0.29	0.17	0.26
百日咳		-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.07	-	0.07	-	0.05	0.02
流行性耳下腺炎		0.43	0.33	0.14	0.29	0.26	0.29
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.20	0.50	0.50	0.50	0.50	0.30
細菌性髄膜炎 (※2)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (※3)		-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (※4)		-	-	-	-	-	-
合計		17.74	15.04	15.17	11.28	12.24	11.17

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。